
















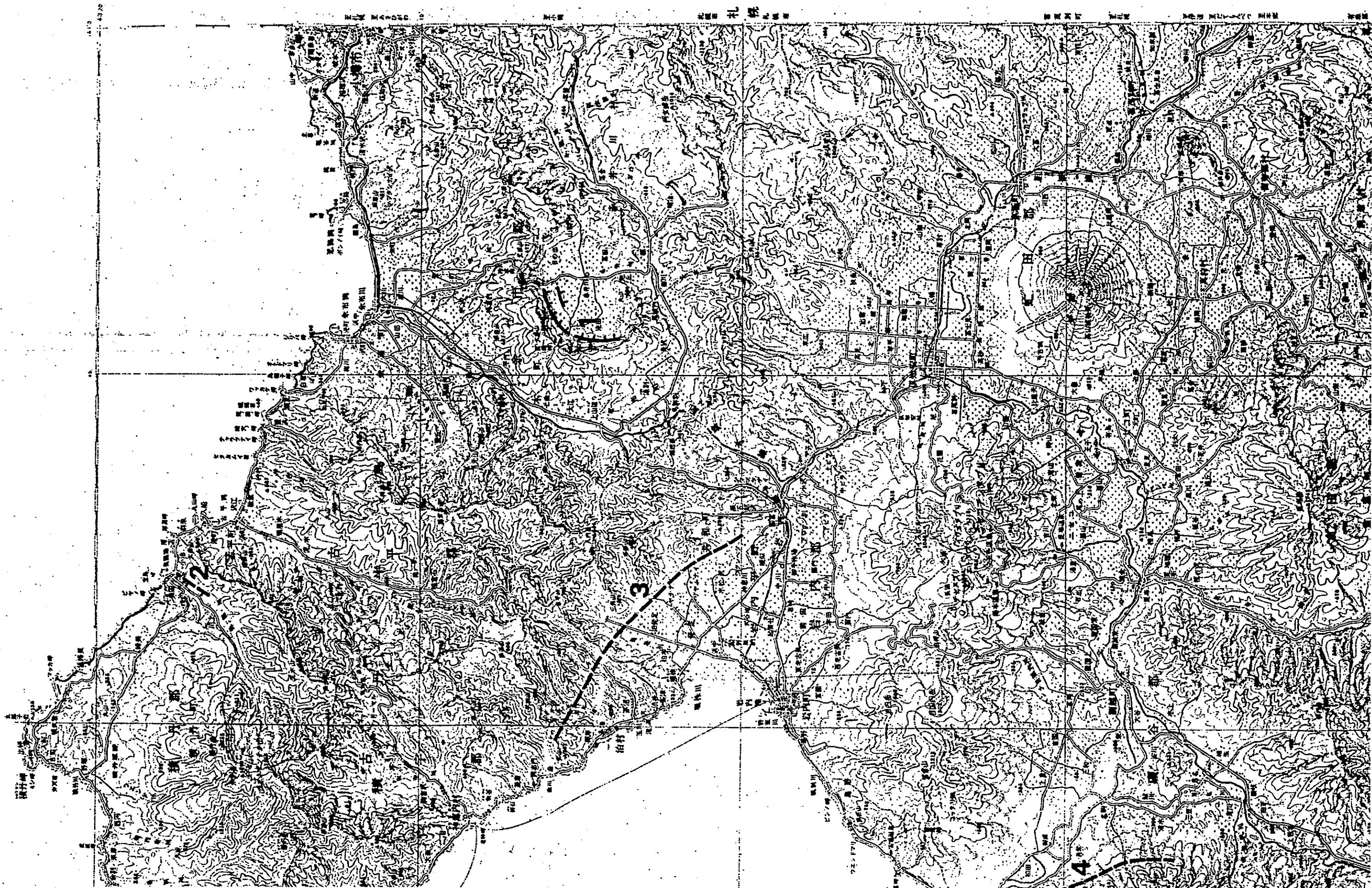
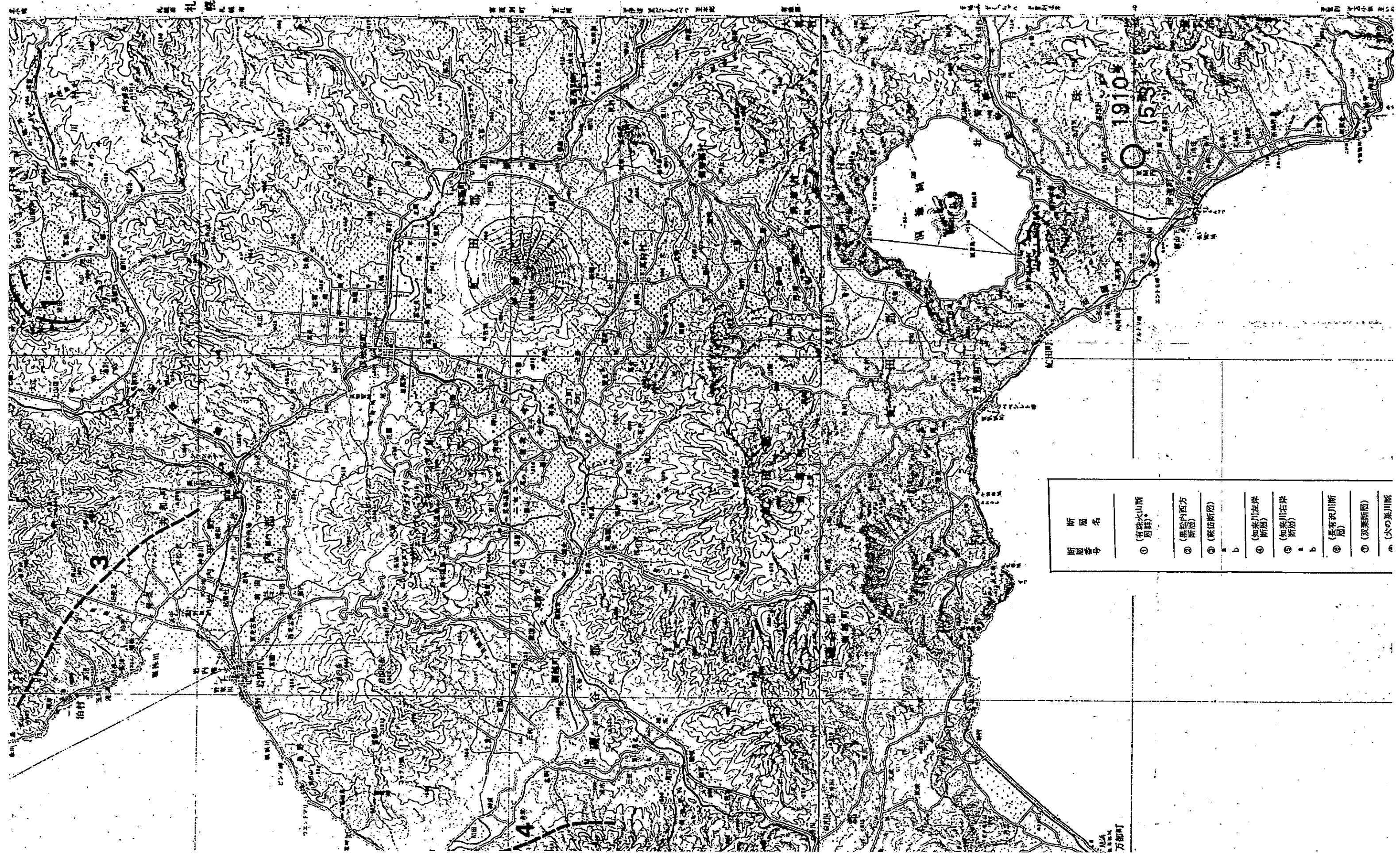


-  地震断層
Earthquake fault
-  活断層(第四紀に活動した断層)
Active fault (Fault active during Quaternary)
-  推定活断層
Possible active fault
-  活火山
Active volcano
-  カルデラ
Caldera
-  第四紀後期火山岩類(主として流紋岩-石英安山岩)
Late Quaternary extrusives (mainly rhyolitic-dacitic)
-  同上(主として安山岩類)
Ditto (mainly andesitic)
-  同上(主として玄武岩類)
Ditto (mainly basaltic)
-  完新統(火山岩類をのぞく)
Holocene (mainly clastic)
-  上部更新統(主として堆積岩類)
Upper Pleistocene (mainly clastic)
-  鮮新統および下部更新統(主として火山岩類)
Pliocene and lower Pleistocene (mainly pyroclastic)
-  同上(主として堆積岩類)
Ditto (mainly clastic)
-  新第三紀貫入岩類
Neogene intrusives
-  中新統(主として火山岩類)
Miocene (mainly pyroclastic)
-  同上(主として堆積岩類)
Ditto (mainly clastic)
-  先新第三系
Pre-Neogene basement rocks
-  主要構造線
Major tectonic line

本図における活断層は、すべて公表された文献に基づきその長さが5km以上あるものが採録されている。場合により、断続または断行して分布しているものを、一続きの長い活断層として示していることがある。

第2.6図 日本活断層図

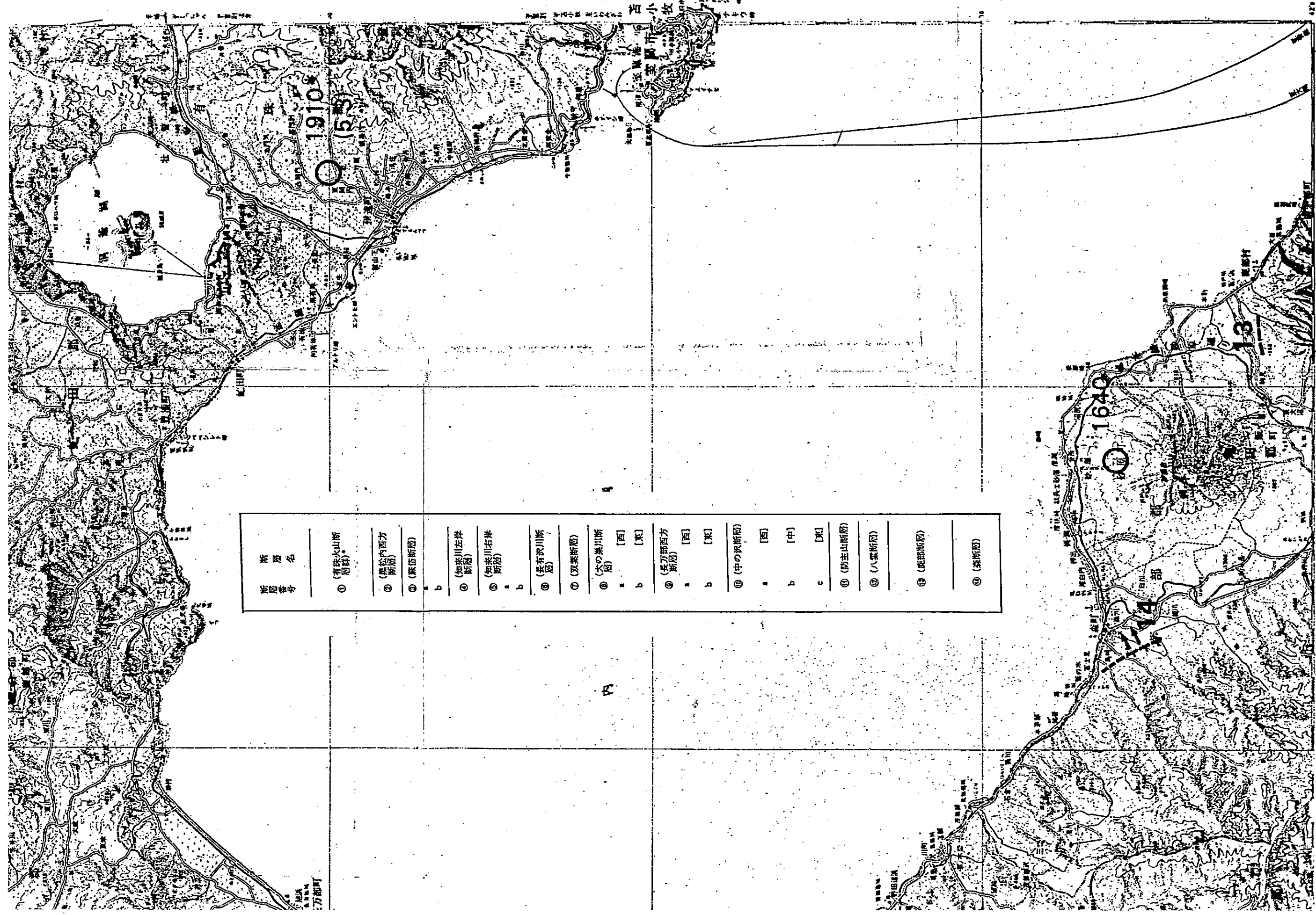




1910
 1539

断層名	断層番号
(有鉄火山断層群)*	①
(黒松内西方断層)	②
(塚田断層)	③
(知老川左岸断層)	④
(知老川右岸断層)	⑤
(長有沢川断層)	⑥
(双葉断層)	⑦
(大の栗川断層)	⑧

万部町



断面名	断面番号
(青森火山断 断群)	①
(黒松内西方 断群)	②
(際田断群)	③
	a
	b
(知来川左岸 断群)	④
(知来川右岸 断群)	⑤
	a
	b
(長有次川断 断群)	⑥
(双葉断群)	⑦
(木の果川断 断群)	⑧
	a
	b
	[西]
	[東]
(長万部西方 断群)	⑨
	a
	b
	[西]
	[東]
(中の沢断群)	⑩
	a
	[西]
	[中]
	b
	[東]
(防主山断群)	⑪
(八雲断群)	⑫
(鹿部断群)	⑬
(森断群)	⑭

内